## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

63-060672

(43)Date of publication of application: 16.03.1988

(51)Int.CL H04N 1/387 G06F 3/12

G06K 15/00

(21)Application number: 61-202719 (71)Applicant: CANON INC

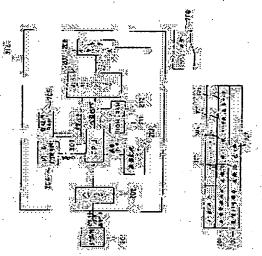
(22)Date of filing: 30.08.1986 (72)Inventor: IGARASHI MASARU

#### (54) IMAGE FORMING DEVICE

#### (57)Abstract:

PURPOSE: To speedily output not only characters but images by storing and registering inputted image data so as to be retrieved, and reading and outputting the previously registered images.

CONSTITUTION: Image data and a control instruction from a computer (host computer) 201 are inputted to a CPU203, and the image data is stored in an image storage buffer 210. There are an image register instruction 301 and an image printing instruction 302 in the control instruction of such a case. The instruction 301 consists of an image ID303, lateral bite numbers 304, data numbers 305 and image data 306. The ID303 is the identification symbol of the image to be registered. On the other hand, the image printing instruction consists of the image ID 303 and the enlargement ratio 307 of the registered image. The ID is put on the image sent from the computer 201 as an identification number and is stored in the buffer 210, whereby image data can be printed with only designating the ID.



#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

# **BEST AVAILABLE COPY**

THIS PAGE BLANK (USPTO)

#### 19日本国特許庁(JP)

10 特許出願公開

### ② 公 開 特 許 公 報 (A)

昭63-60672

@Int\_Cl\_4

識別記号

厅内整理番号

④公開 昭和63年(1988)3月16日

H 04 N 1/387 G 06 F 3/12

G 06 K 15/00

7170-5C 7208-5B

-7208-5B 7208-5B

審査請求 未請求 発明の数 1 (全7頁)

❷発明の名称

画像形成装置

创特 願 昭61-202719

砂出 昭61(1986)8月30日

73発 眀 者 嵐

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

願 キャノン株式会社 ②出 人

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

の代 理 弁理士 大塚 康徳

発明の名称

画像形成装置

2. 特許請求の範囲

(1)入力された情報に従つて面像を形成する画 像形成装置において、入力された画像を検索可能 に記憶する記憶手段と、外部からの指定に基づい て、前記記憶手段から予め登録された前記画像を 読み出して出力する出力手段とを借えることを特 徴とする面像形成装置。

(2)出力手段は、外部からの指定に基づいて、 予め登録された画像を変倍して出力することを特 数とする特許請求の範囲第1項記載の画像形成装

#### 3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、画像形成装置、特に画像データの出 力が可能な画像形成装置に関するものである。

#### 【従来の技術】

画像形成装置、例えば従来のブリンタは、ホス トコンピュータから送信される印字データや印字 指令に恭づいて活字を打刻して印字を行なつてい た。しかし、近年になり文字をドットの集合で扱 わずようになつてきた。このため文字だけでな く、任意の形の表現が可能になり両仮(イメー ジ)も印字可能になつてきた。第2図はその印字、 例を示す。101、104、105は個像、 106は罫線で、その他は文字である。文字も面 像もドツトで構成されているから、接続されてい るホストコンピュータ201からドット信号を蹈

次1行分あるいは1ページ分送信すれば、第2図 の印字例は出来上がる。しかし、この方式では送 信する印字データ量が膨大になる。例えば、解像 度300DPI(1インチに300ドット)のブ リンタではA4サイズ1ページ分、約1メガパイ ト程度になる。ホストコンピュータとブリンタ間 のデータ転送速度を一般によく使用されるRS 2 3 2 C シリアル転送方式で 9 5 0 0 B P S で送 ると約18分かかる。このためブリンタ側にキャ ラクタ・ジェネレータを内蔵し、ホストコンピ ユータからは文字コードのみを送り、ブリンタ側 では受信した文字コードに対応した文字パターン を扱し、ドットパターンに展開して印字するよう になつた。この方式だとA4の1ページに 5000文字(ほぼ全面)印字したとして、漢字 ならば約10キロパイト、英数字なら5キロパイ

する画像形成装置を提供する。

[問題点を解決するための手段]

この問題点を解決するための一手段として、本発明の関係形成装置は、入力された画像を検集可能に記憶する記憶手段と、外部からの指定に基づいて、前記記憶手段から予め登録された前記画像を読み出して出力する出力手段とを備える。

#### [作用]

かかる構成において、予め記憶手段に画像を検索可能に記憶することにより登録し、外部からの指定があれば、前記記憶手段から予め登録された前記画像を読み出して出力する。

#### [実施例]

以下、添付図面に従って本発明の実施例を詳細に説明する。

第1図は太実施例の画像形成装置のブロック機

このように、キャラクタ・シエネレータをプリンタ側に内限する事により、大幅な転送時間の短縮が可能になる。しかし、文字はキャラクタ・シエネレータで短縮されるが、 画像はホストコンピエータから送らねばならず転送に時間がかかる。 特に第2回の101や105のような会社に回答に第2回の101や105のような会に画像に対する必要がある。このためプリンタが高速になった。

【発明が解決しようとする問題点】

本発明は、上述した従来例の欠点を除去し、文字だけでなく画像においても高速な出力を可能に

成図であり、201はデータ及び指令の送り手であるホストコンピュータ、202は受信したデータを審積しておく入力パッファ、203は本実施例の制御を行なうCPUで、211は処理ブログラムを招納するROM、212は補助記憶用のRAMである。204は内蔵の文字発生器、205は記憶した画像の管理を行なう管理用RAM、210は画像データを記憶しておく画像記憶パッファである。

207は1ページ分のドットパターンを考える 出力用ページパッファ、209は印字を行なうブリンタ部、208は前記ブリンタ部209との信号の送受を行なうためのブリンタインタフェース 郵、214は制御ボードである。

上記の構成において、その動作の詳細な説明を行なう。

印字データ及び制御命令は外部計算機(ホストコンピュータ) 201から送られると、入力バツファ 202に入り、CPU 203にて解析される。

第3図は本実施例に関する制御命令であり、第4図は登録する画像(イメージ)データである。第6図、第7図に示すROM211に格納された本実施例の処理プログラムに従って説明する。

画像登録命令301は画像ID303、様パイト数(個像幅)304、データ数305、 個像データ305からなる。画像ID303は登録する画像の識別記号(名称)である。登録すると第5図の管理用RAM205に501として記録される。様パイト数304は第4図の304で表わされる個方向のパイト数である。データ数

5 0 3 の積なので、ステップ S 6 0 3 でデータ数 を損パイト数304で割つてスキャンライン数 503を求める。スキヤンライン数は第4図の面 **役の高さ503を示す。スチップS604で回像** データを登録する面像記憶パツファ210上の先 頭ァドレスを登録アドレスとしてセットし、ステ ップS805で個像データ306を受信し、ステ ップS606で画像データ306は画像記憶パツ ファ210に登録し、ステップ5607で登録 ヂータ (画像 I D 5 O 1 、 横 バイト 数 3 O 4 、 ス キャンライン数503、登録アドレス504)を 笹理用RAM205上の面像データ管理テーブル 500に書き込む。上述のようにして管理用RA M205に頭及データは第5回の形式で形成し、 **爽靡のデータは210に記憶される。第4回は** 第2図の画像パターン101、105の画像記憶 3 0 5 は後続する画像データ (ドツトイメージ) のデータがである。

ステップ S 6 0 1 で 画像登録命令 3 0 1 を C P U 2 0 3 が読み込むと、ステップ S 6 0 2 で 同一の 画像 I D が既に 画像記憶パッファ 2 1 0 に 登録されているかを確認するため 画像 I D 3 0 3 と 管理用 R A M 2 0 5 に 告かれている 画像 I D 5 0 1 とを比較し確認する。 登録されていた 場合は、ステップ S 6 0 8 で 画像 データ 3 0 6 を データ 数 3 0 5 だけ読みとばす。 未登録だつた 5 、ステップ S 6 0 3 ~ 6 0 7 で 新しく 画像 I D 3 0 3 を登録する。 登録の手順を以下に 説明する

バッファ210への登録状態を示す図である。

#### 特別昭63-60672(4)

第8図は本支施例を適用できるレーザビームブリンタ(以下、LBPと称す)の内部協成を示す 断面図である。第8図において、800はLBP

囲の現像ユニット807により現像されたのち用紙に 住写される。用紙に 住カットシート紙を用い、カットシート紙はLBP800に装着した用紙カセット808に収納され、給紙ローラ809及び設送ローラ810と811とにより装置内に取り込まれて静電ドラム808に供給される。文字パターンを転写された用紙は定替器812でパターン像を定着された後に排紙トレイ813へ排出される。

尚、本実統例では画像記憶パッファ210にRAM(ランダム・アクセス・メモリ)を仮定したが、これはフロッピ装置のような外部記憶装置でも可能である。

本体であり外部に投続したホストコンピュータか **ら供給される文字情報を対応する文字パターンに** 変換して記録媒体である用紙上に像形成する。 ビユータから供給される文字佾報等の解析をする 本実施例の制御ボード214である。 プリンタ制 朗ユニット B O 1 は主に文字情報を対応する文字 バターンのビデオ信号に変換してレーザドライバ 802に出力する。レーザドライバ802は半導 体レーザ803を駆助制御するための回路であ り、入力されたビデオ信号に応じて辛退はレーザ 803から発射されるレーザ光804をオン・オ フ切換する。レーザ光804は回転多面銀805 で左右方向に振られて静電ドラム806上に照射 され、静電ドラム806上には文字パターンの消 像が形成される。この複像は静電ドラム806周

ておくとより有効である。

又、本実施例はブリンタであつたが、CRT等表示装置にも有効である。

更に、本実施例では、国像 I D がすでに登録されている面像 I D と同じ場合は、登録をしなかったが、登録抹消の制御命令や登録内容変更の制御命令があれば、画像の登録に更に融通性が増す。

以上説明したように本発明によれば、記憶即を 設け、ここにホストコンピュータから送られた面 像データに対し監別記号(名称)としてIDを付 けて記憶し、そのIDを指定するだけで画像データを印字可能になり、転送時間の節約が行なわ れ、高速印字が可能となる。又、通信回線の要用 の大幅な削減となる。

#### [発明の効果]

本発明により、文字だけでなく画像においても

## 特開昭63-60672 (5)

高速な出力を可能にする面像形成装置を提供できる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本実施例の画像形成装置のブロックは 成図、

第2図は印字見本例を示す図、

第3図は制御命令の形式を示す図、

第4図は画像データ例を示す図、

第5図は管理用RAMのテーブル構造図、

第6図、第7図は本実施例の面像形成装置の処理フローチャート、

第 8 図は本実施例を適用したレーザビームブリンタの内部を示す図である。

図中、 2 0 1 … ホストコンピュータ、 2 0 2 … 入力パッファ、 2 0 3 … C P U 、 2 1 1 … R O M 、 2 1 2 … R A M 、 2 0 4 … 文字発生器、 2 0 5 … 管理用 R A M 、 2 0 7 … 出力用ベージバッファ、 2 0 9 … ブリンタ部、 2 0 8 … ブリンタインタフェース部、 2 1 0 … 画像記憶パッファ、 2 1 4 … 制御ポードである。

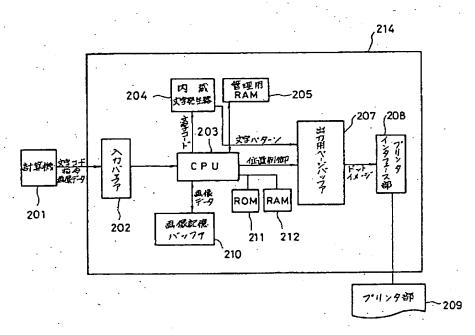
特許出願人

キヤノン株式会社

代理人 弁理士

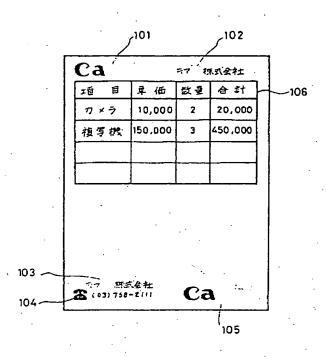
大 塚 康



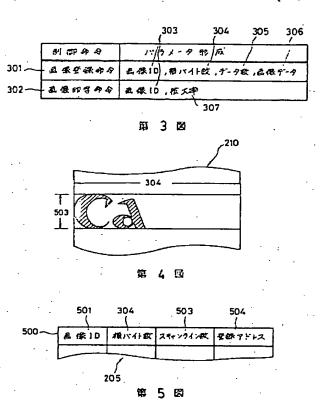


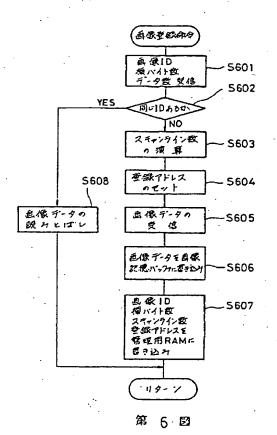
ធា 1 🛭

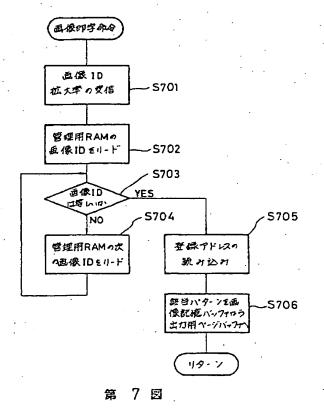
#### 特開昭63-60672 (6)

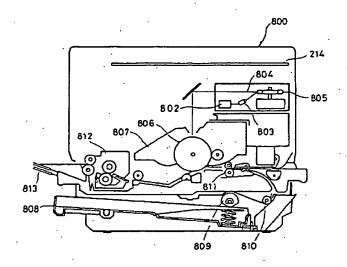


第 2 図









络名図

THIS PAGE BLANK (USPTO)

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (USPTO)